



呉市内におけるカミツキガメの発見について

呉市内のため池の畔において、市民により発見されたカメ（1匹）について、広島県を通して国（環境省）に同定を依頼したところ、10月5日（金）に特定外来生物であるカミツキガメと確認されました。

なお、発見された個体は幼体（子ガメ）であることから、当該発見場所には成体（親ガメ）がいて、繁殖している可能性が考えられるため、できるだけ発見場所には不用意に近づかないよう注意喚起を行います。

1 概要

- (1) 発見日時 10月2日（火） 13時頃
- (2) 発見場所 呉市郷原野路の里1丁目（次ページのとおり）
- (3) 発見状況 付近の市民が、ため池の畔にいた個体を発見・捕獲し、呉市へ通報

2 今後の対応

発見場所に注意喚起の掲示をするとともに、目視調査を実施し、カミツキガメを発見した場合は、速やかに防除を行います。

また、関係機関と協力しながら、発見情報を周知し、ホームページ等で注意喚起を行います。

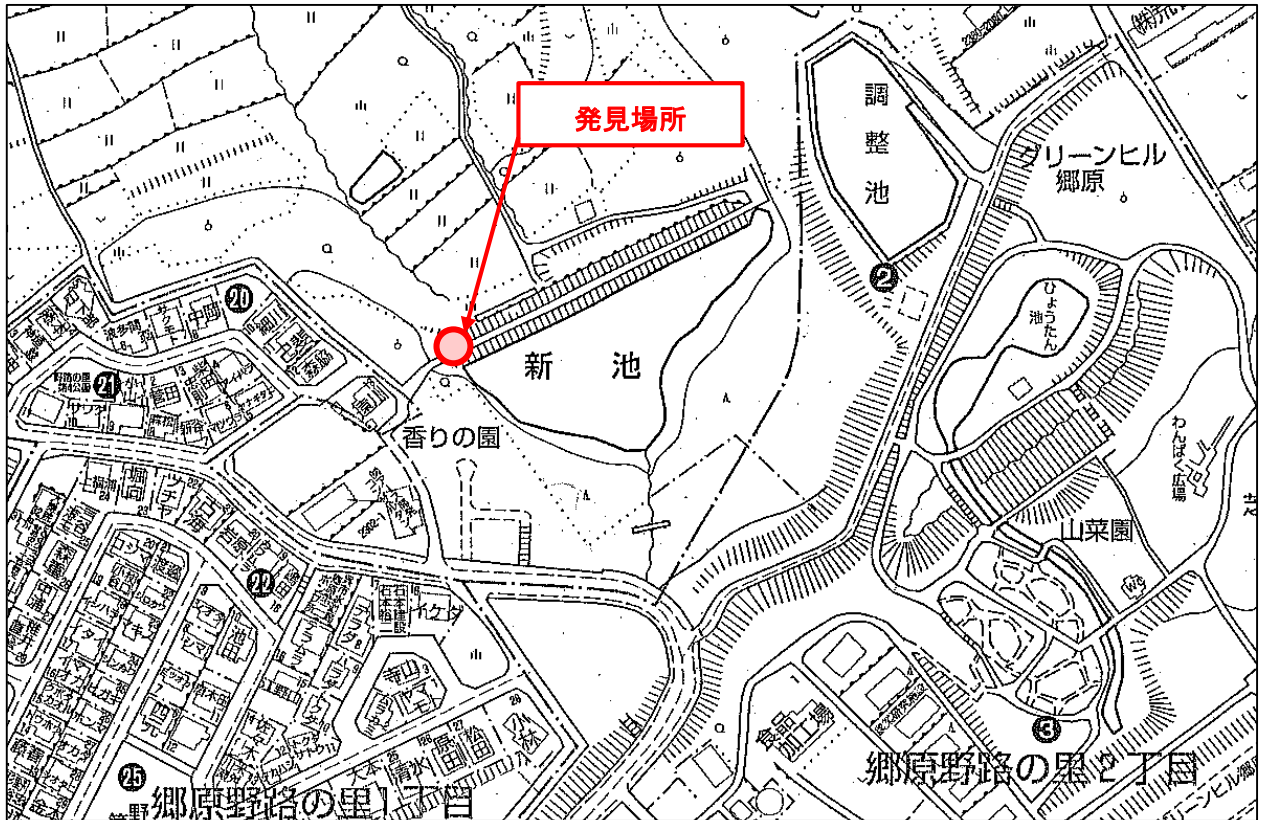
3 注意事項等

- カミツキガメは普段は水中で生活しており、水中では危害を加えられる恐れはほとんどありませんが、陸にいる個体は、攻撃的で、大型個体に噛まれた場合には、大怪我が想定されますので、不用意に触ろうとしないでください。
- カミツキガメと疑われるような個体を見つけた際には、刺激（掴む、踏む等）しないでください。
- 噛まれた場合は、最寄りの病院を受診してください。
- カミツキガメと思われる個体を発見した場合の連絡先
呉市 環境政策課 総務グループ ☎0823-25-3301

4 カミツキガメについて

- 特徴
 - ・成長すると、甲長約50cm（今回発見された個体は幼体（子ガメ）のため、甲長は約3cm）、体重約30kgにまで達します。
 - ・背中の甲には3本のやや発達して盛り上がった線があり、後ろの淵はギザギザ状になっています。
 - ・足は太く鋭い爪が生え、長い尾には1～3列の突起（鱗）が並んでいます。
- 法律上の規制
特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律により、飼育、運搬、野外に放つこと等が禁止されています。

[今回の発見は、市内では初事例]



[捕獲した個体] ※幼体，甲長約 3 cm

